


一般質問通告書

次のとおり、質問したいので通告します。

令和元年8月16日

山北町議会議長 府川 輝夫 殿

受付番号	第1号	質問議員	7番	瀬戸 伸二 
件名	若い世代の育成とまちづくりについて			
要 旨				
<p>4月に行われた町議会選挙の候補者の平均年齢は60歳を超えて議会の高齢化も進んでおり、要因として町の高齢化、若い世代の政治に無関心で興味を持たない事が挙げられると考えられます。</p> <p>そこで一点目の質問ですが、町として若い世代に自分の住む町をどのように理解してもらうか、どのように町政に参加してもらえるか、町長のお考えをお聞かせください。</p> <p>また、対応策としては、ショッピングセンターやテーマパークのような施設で、若い世代を町に呼び込む必要があるという若い世代の声もあります。私はその考えも一理あると思いますが、町として箱モノを誘致したり造ったりした場合、その成否により町にダメージを与えかねないので慎重に考えなければなりません。しかし、若い世代は町に「目玉となる何か」を求めているのかもしれない。</p> <p>今町が進める「東山北1000」が目玉かもしれません。向原から岸にかけての繁栄は日進月歩の感があります。また、御殿場線東山北駅前広場の利用者也増えていると聞きます。</p> <p>そこで二点目の質問ですが、開発計画の中で東山北駅周辺に町営駐車場や民間のコインパーキング等の誘致計画はあるのでしょうか、町長のお考えをお聞かせください。</p> <p>山北町は過去には「鉄道の町」として栄えていました。平成28年度からはD52を活用して、鉄道の町の賑わいを取り戻す取り組みに着手され、町外からの訪れる方も増えているように感じています。</p> <p>そこで最後の質問ですが、観光の目玉として、御殿場線沿線の市町村と連携し、SLの御殿場線運行を誘致すべきと考えますがいかがでしょうか、町長のお考えをお聞かせください。</p>				